

# (お知らせ)

2026年1月14日  
中国電力株式会社  
島根原子力本部

## 島根原子力発電所2号機におけるプルサーマル発電の 実施に向けたご説明について

当社は、島根原子力発電所2号機（沸騰水型、定格電気出力：82万kW）において計画するプルサーマル発電\*について、「エネルギー資源の有効利用」「使用目的のない余剰プルトニウムを持たないという国際公約履行」などの観点から極めて重要であることから、できるだけ早期に実施することとしています。

島根原子力発電所2号機の営業運転再開後、プルサーマル発電の実施に向けた取り組みを進めるにあたっては、関係自治体（島根県、松江市、出雲市、安来市、雲南市、鳥取県、米子市、境港市）および地域の皆さんに、当社の計画について丁寧にご説明する必要があると考え、準備を進めてまいりました。

このたび、準備が整ったことから、まずは、本年1月15日に、関係自治体の執行部の皆さんへご説明させていただくこととしました。その後も、さまざまな機会を通じて、多くの皆さんにご理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。

\* 使用済燃料から再処理して取り出したプルトニウムを、ウランと混ぜて新しい燃料（MOX燃料〔ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料〕）にリサイクルし、再び原子力発電所で利用すること

以上

### (参考) 島根原子力発電所2号機 プルサーマル発電に係る主な経緯

- ・2005年9月12日 島根2号機におけるMOX燃料の使用について、島根県および松江市へ安全協定に基づく事前了解願いを提出
- ・2006年10月23日 島根県および松江市から原子炉設置変更許可申請の申請について了解を受領
- ・2008年10月28日 原子炉設置変更許可を受領
- ・2009年3月24日 島根県および松江市から事前了解を受領
- ・2021年9月15日 島根2号機の新規制基準適合性に係る原子炉設置変更許可を受領  
(新規制基準への適合には、MOX燃料の使用を含む)